

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【公開番号】特開2013-54249(P2013-54249A)

【公開日】平成25年3月21日(2013.3.21)

【年通号数】公開・登録公報2013-014

【出願番号】特願2011-193283(P2011-193283)

【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 5 1 0

H 0 4 N 1/46 Z

H 0 4 N 1/40 D

G 0 3 G 21/00 3 8 6

G 0 3 G 15/00 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月4日(2014.8.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本願の発明は、複数のカラーセンサと、前記カラーセンサの出力特性を調整するための基準となる基準板と、前記複数のカラーセンサのそれぞれに前記基準板を読取らせる第 1 の読取手段と、前記第 1 の読取手段により、前記複数のカラーセンサにより前記基準板が読取られた値がエラーであるか否か判定する第 1 の判定手段と、前記第 1 の判定手段により、読取られた値がエラーであると判定された場合、前記複数のカラーセンサに記録媒体の色を読取らせる第 2 の読取手段と、前記第 2 の読取手段により読取られた値を用いて、前記複数のカラーセンサに異常があるか否か判定する第 2 の判定手段とを具備することを特徴とする画像形成装置である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のカラーセンサと、
前記カラーセンサの出力特性を調整するための基準となる基準板と、
前記複数のカラーセンサのそれぞれに前記基準板を読取らせる第 1 の読取手段と、
前記第 1 の読取手段により、前記複数のカラーセンサにより前記基準板が読取られた値がエラーであるか否か判定する第 1 の判定手段と、
前記第 1 の判定手段により、読取られた値がエラーであると判定された場合、前記複数のカラーセンサに記録媒体の色を読取らせる第 2 の読取手段と、

前記第 2 の読取手段により読取られた値を用いて、前記複数のカラーセンサに異常があるか否か判定する第 2 の判定手段と
を具備することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記第 2 の判定手段は、

前記複数のカラーセンサのうち第 1 のカラーセンサが前記記録媒体を読取った値と前記複数のカラーセンサのうち第 2 のカラーセンサが前記記録媒体を読取った値との差分値が予め設定した閾値範囲内である場合、前記複数のカラーセンサに異常がないと判定し、

前記差分値が、予め設定した閾値範囲内でない場合、前記複数のカラーセンサに異常があると判定する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記記録媒体には、予めユーザによって指定された記録媒体が選択されて搬送されることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記記録媒体には、前記画像形成装置が有する記録媒体の中で坪量の大きい記録媒体が選択されて搬送されることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記記録媒体には、印刷を実行する際に使用する記録媒体が選択されて搬送されることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

前記第 1 の判定手段は、前記複数のカラーセンサのそれぞれが、前記基準板を読取った結果、予め定められた前記基準板の絶対値と、当該読取った値との差分値が予め設定した閾値よりも大きい場合、エラーであると判定することを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載の画像形成装置。

【請求項 7】

複数のカラーセンサと、

前記カラーセンサの出力特性を調整するための基準となる基準板とを有する画像形成装置を制御する方法であって、

前記複数のカラーセンサのそれぞれに前記基準板を読取らせる第 1 の読取ステップと、

前記第 1 の読取ステップにおいて前記複数のカラーセンサにより前記基準板が読取られた値がエラーであるか否か判定する第 1 の判定ステップと、

前記第 1 の判定ステップにおいて読取られた値がエラーであると判定された場合、前記複数のカラーセンサに記録媒体の色を読取らせる第 2 の読取ステップと、

前記第 2 の読取ステップにおいて読取られた値を用いて、前記複数のカラーセンサに異常があるか否か判定する第 2 の判定ステップと
を具備することを特徴とする画像形成方法。